ちょっと歩いてみませんか？

米子方面から大型バスで揖夜神社と黄泉比良坂を回るコース

松江市東出雲町は映画「瞬」の舞台となったまちです。
映画の主人公になった気分で散策してみませんか。

おすすめ1 揖夜神社（いやじんじゃ）

日本書記、出雲国風土記に登場する由緒ある神社。本殿は大社造りで、ご祭神にイザナミ命を祀り黄泉の国と縁の深い神社として中央でも重視されました。また出雲大社の建立にも関わりがあると伝えられています。毎年8月28日に行われる「穂掛祭」では陸船と鈴成提灯が旧国道を練り歩き、幻想的な一夜は夏の風物詩となっています。

おすすめ2 大内神社（おおうちじんじゃ）

祀られているのは、戦国時代、尼子攻めに失敗して退却する大内義隆の軍勢の中、揖屋灘で溺死した義隆の養子　大内晴持。大内神社は晴持の水死体を引き上げた揖屋の漁師　八斗屋惣右衛門が自分の地所に建てたもので、当時揖屋が尼子氏の領地であったにもかかわらず、年若くして他郷で亡くなった晴持を哀れみ、密かに葬ったことに始まります。

おすすめ3 伊賦夜坂（いふやざか）・黄泉比良坂（よもつひらさか）

神代の時代、イザナギ命は先立たれた最愛の妻、イザナミ命にもう一度会いたくなり、黄泉の国へ旅立ちます。古事記ではこの黄泉の国（あの世）と現世（この世）との境が黄泉比良坂であり、出雲の国の伊賦夜坂とされています。昼間でもひんやりとした涼気に包まれるこの神秘的なスポットには、町内外から多くの観光客が訪れています。

おすすめ4 まちの駅　女寅（めとら）

JR揖屋駅の駅舎に隣接して平成16年に誕生した、町の情報案内所「まちの駅　女寅」。観光や周辺施設の情報案内のほか、うどんやコーヒーなどの喫茶コーナー、まちの駅オリジナルの「よもつ石」ストラップもあります。電車やコミュニティバスを待つ人の、ちょっとした憩いの場としても利用されています。